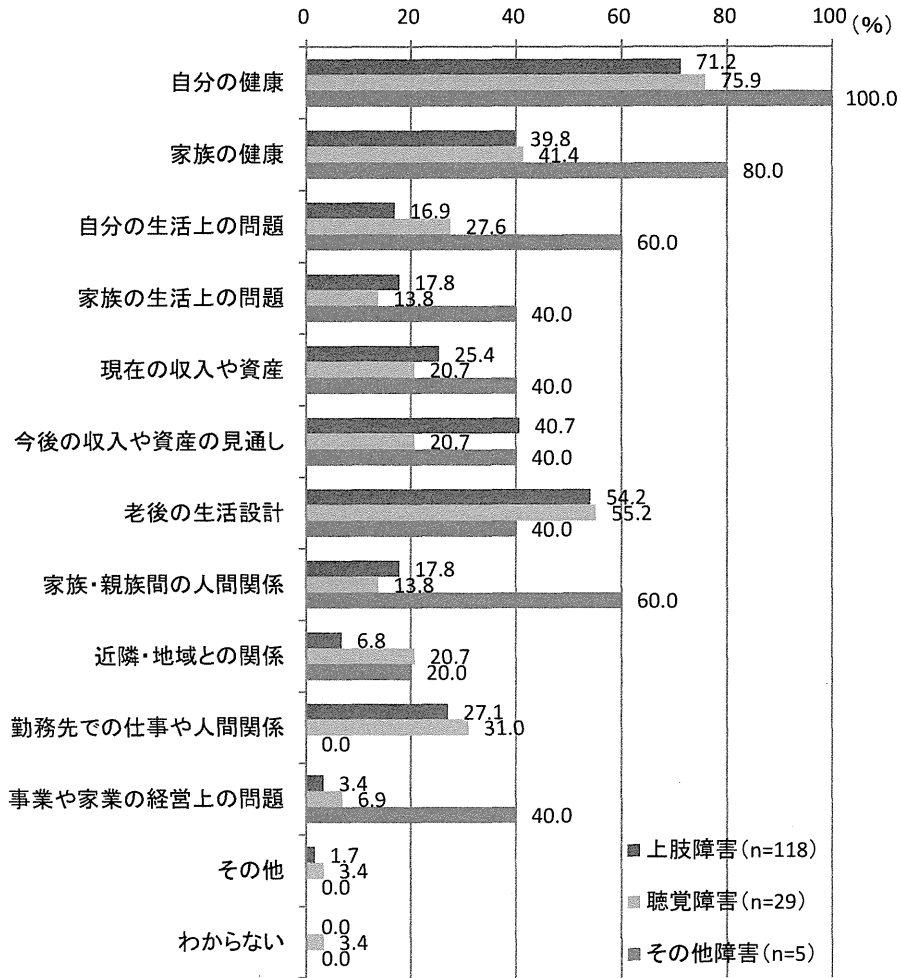
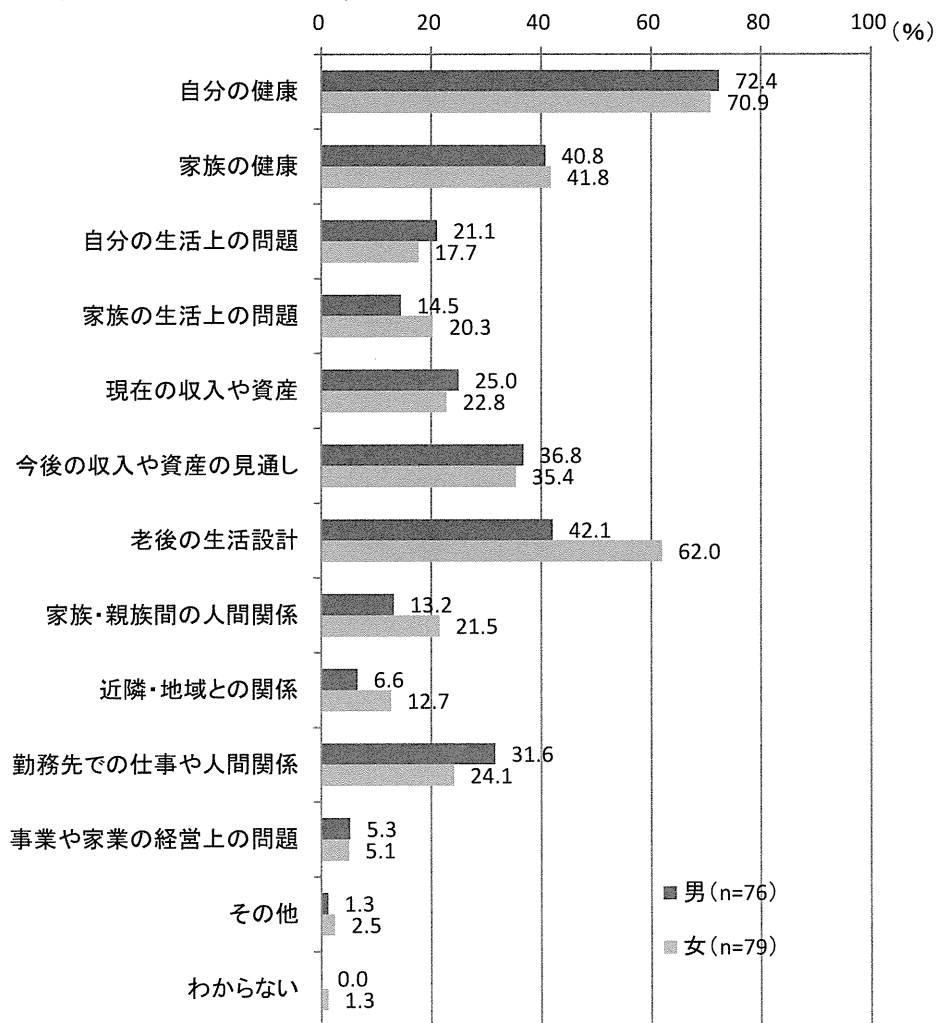


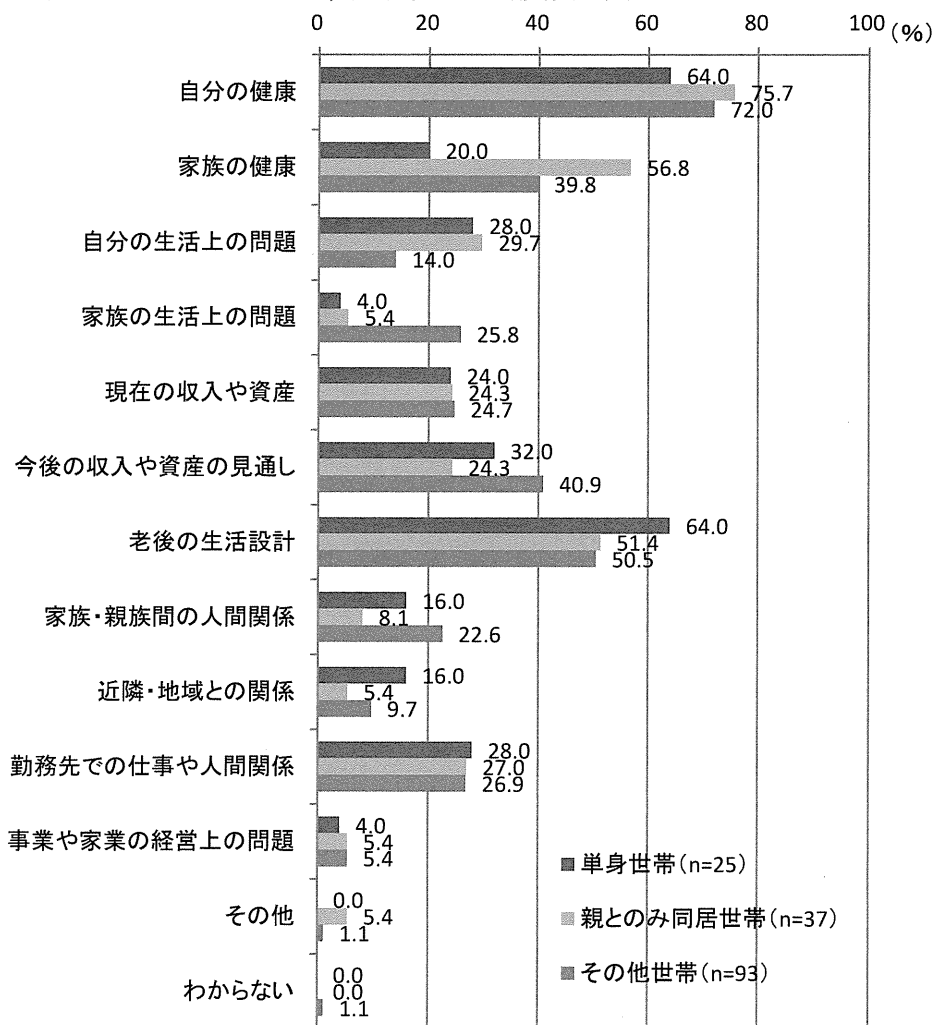
図表 257 悩みやストレスの内容；障害種別（複数回答）



図表 258 悩みやストレスの内容；性別（複数回答）



図表 259 悩みやストレスの内容；世帯類型別（複数回答）

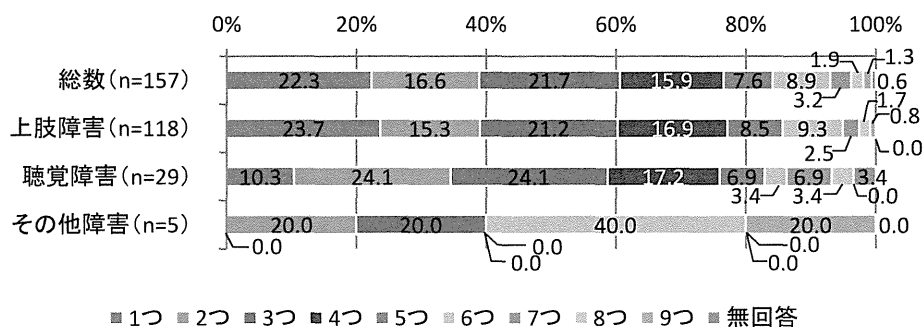


図表 260 悩みやストレスの内容；12. その他

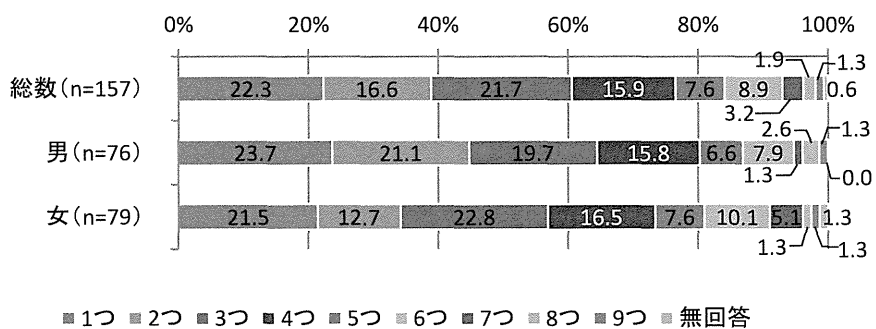
・眼の手術などいつもの先生の所以外に行くときは姉について行ってもらう
・家族が失業中

- 悩みやストレスの数について、全体で見ると、「1つ」が22.3%と最も多く、次いで「3つ」が21.7%、「2つ」が16.6%である。
- 障害種別で見ると、上肢障害は「2つ」と「3つ」がそれぞれ24.1%と最も多く、次いで「4つ」が17.2%である。聴覚障害は「1つ」が23.7%と最も多く、次いで「3つ」が21.2%、「2つ」が15.3%である。
- 性別で見ると、男性は「1つ」が23.7%と最も多く、次いで「2つ」が21.1%、「3つ」が19.7%である。女性は「3つ」が22.8%と最も多く、次いで「1つ」が21.5%、「4つ」が16.5%である。
- 世帯類型別で見ると、単身世帯は「1つ」と「2つ」がそれぞれ24.0%と最も多く、「3つ」と「4つ」がそれぞれ16.0%である。親とのみ同居世帯は「1つ」が29.7%、「3つ」が21.6%、「4つ」が16.2%である。その他世帯は「3つ」が22.6%と最も多く、「1つ」が19.4%、「2つ」が17.2%である。

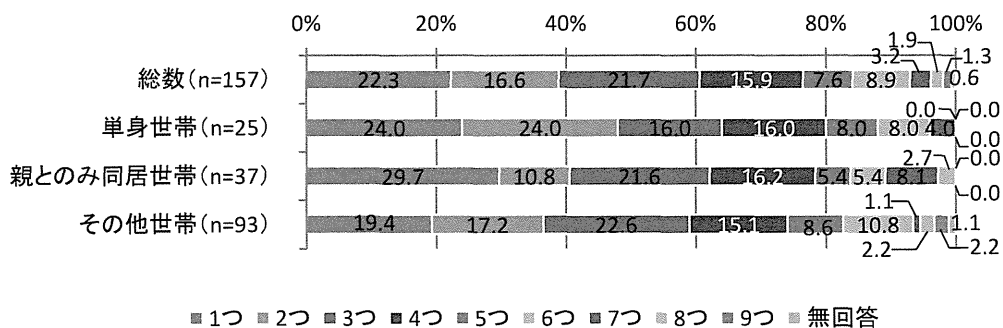
図表 261 悩みやストレスの数；障害種別



図表 262 悩みやストレスの数；性別



図表 263 悩みやストレスの数；世帯類型別

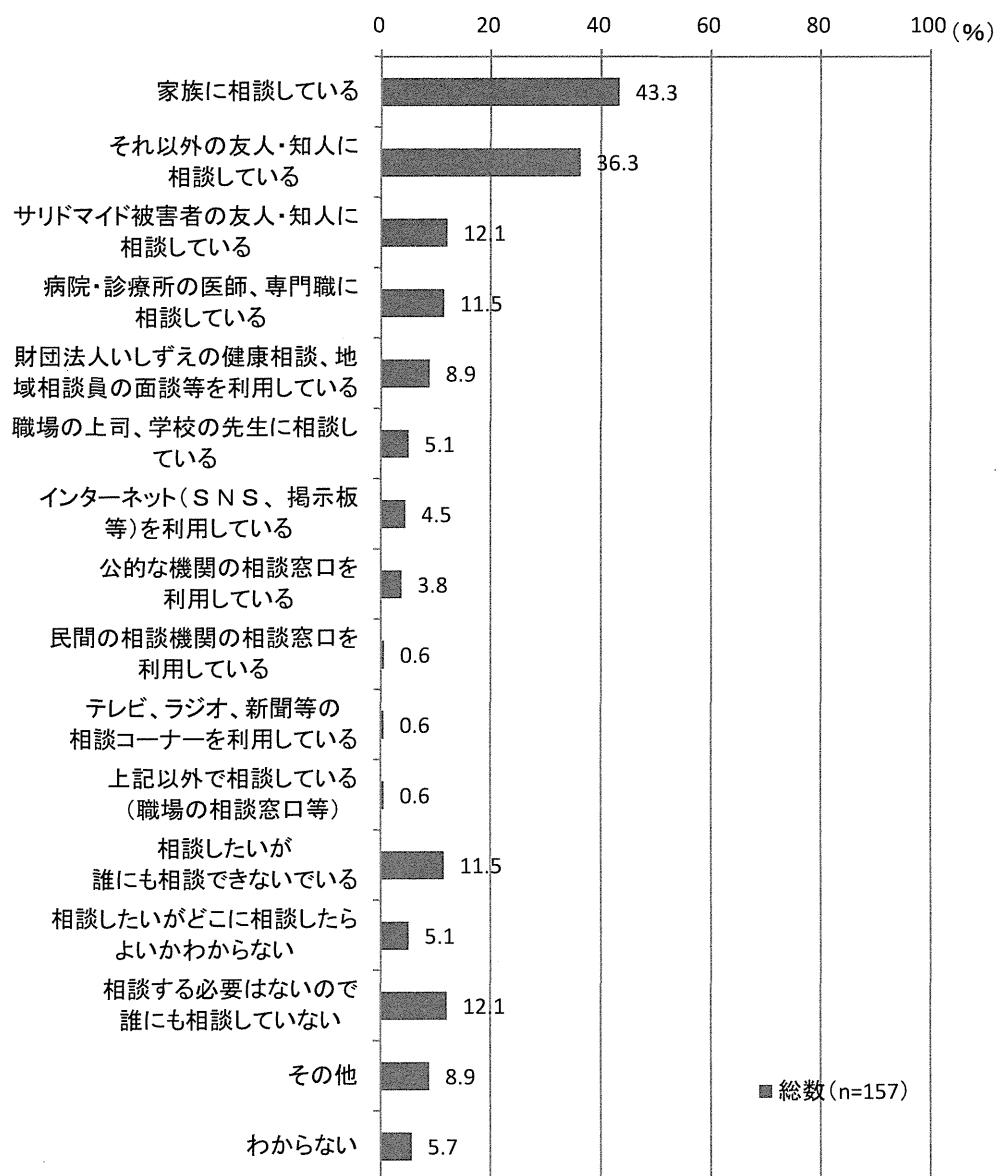


②悩みやストレスの相談状況

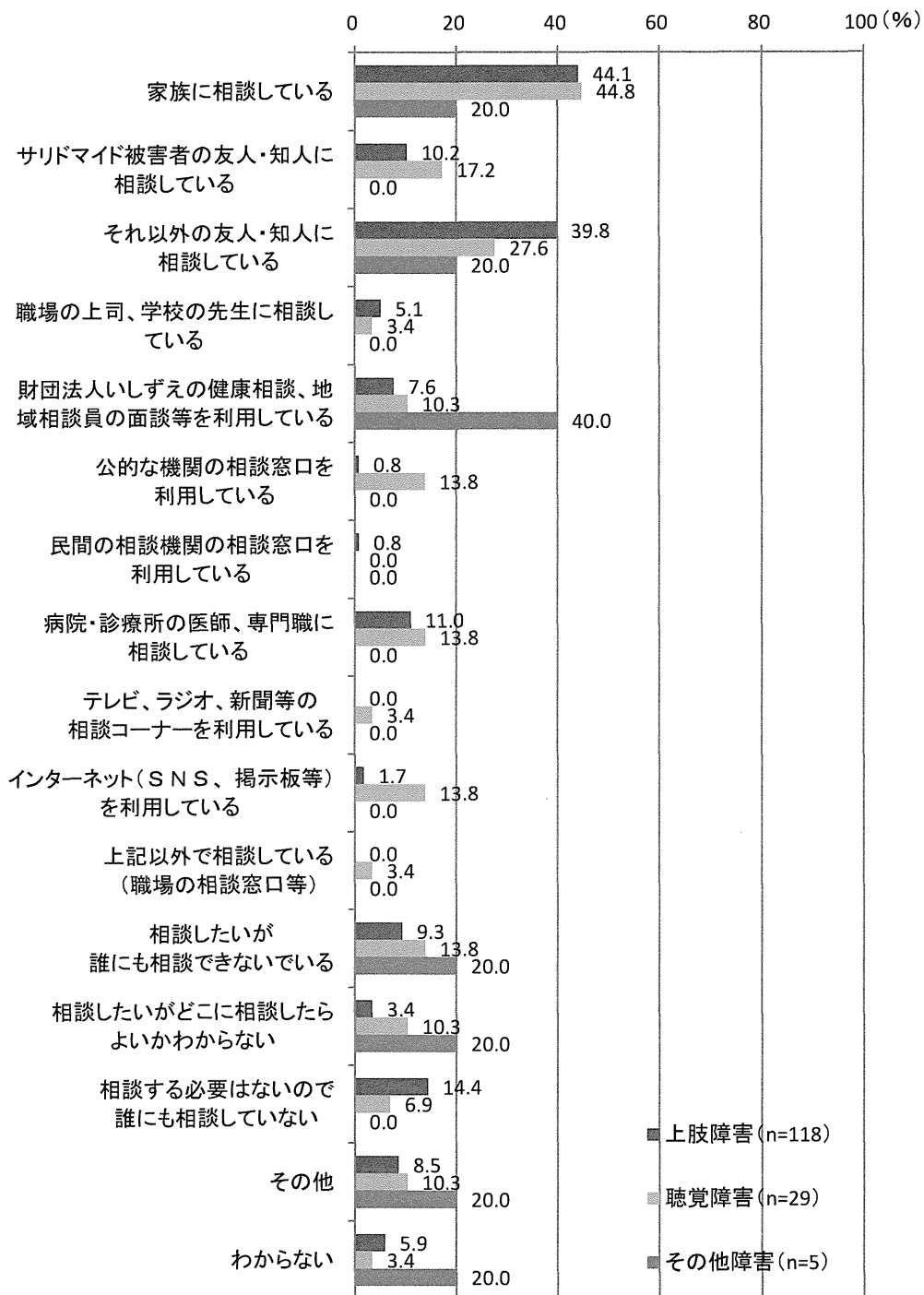
(2) 悩みやストレスをどのように相談していますか (〇はいくつでも)。

- 悩みやストレスをどのように相談しているかについて、全体で見ると、「家族に相談している」が43.3%と最も多く、次いで「それ以外の友人・知人に相談している」が36.3%、「サリドマイド被害者の友人・知人に相談している」と「相談する必要はないので誰にも相談していない」がそれぞれ12.1%である。
- 障害種別で見ると、上肢障害は「家族に相談している」が44.1%と最も多く、次いで「それ以外の友人・知人に相談している」が39.8%、「相談する必要はないので誰にも相談していない」が14.4%である。聴覚障害は「家族に相談している」が44.8%と最も多く、次いで「それ以外の友人・知人に相談している」が27.6%、「サリドマイド被害者の友人・知人に相談している」が17.2%である。
- 性別で見ると、男性は「家族に相談している」が38.2%と最も多く、次いで「それ以外の友人・知人に相談している」が19.7%、「相談したいが誰にも相談できないでいる」と「相談する必要はないので誰にも相談していない」がそれぞれ13.2%である。女性は「それ以外の友人・知人に相談している」が51.9%と最も多く、次いで「家族に相談している」が48.1%、「サリドマイド被害者の友人・知人に相談している」が15.2%である。
- 世帯類型別で見ると、単身世帯は「家族に相談している」が32.0%と最も多く、次いで「サリドマイド被害者の友人・知人に相談している」が20.0%、「相談したいが誰にも相談できないでいる」が16%である。親とのみ同居世帯は「家族に相談している」と「それ以外の友人・知人に相談している」がそれぞれ32.4%と最も多く、「相談したいが誰にも相談できないでいる」が24.3%、「相談する必要はないので誰にも相談していない」が18.9%である。

図表 264 悩みやストレスの相談状況；全体（複数回答）

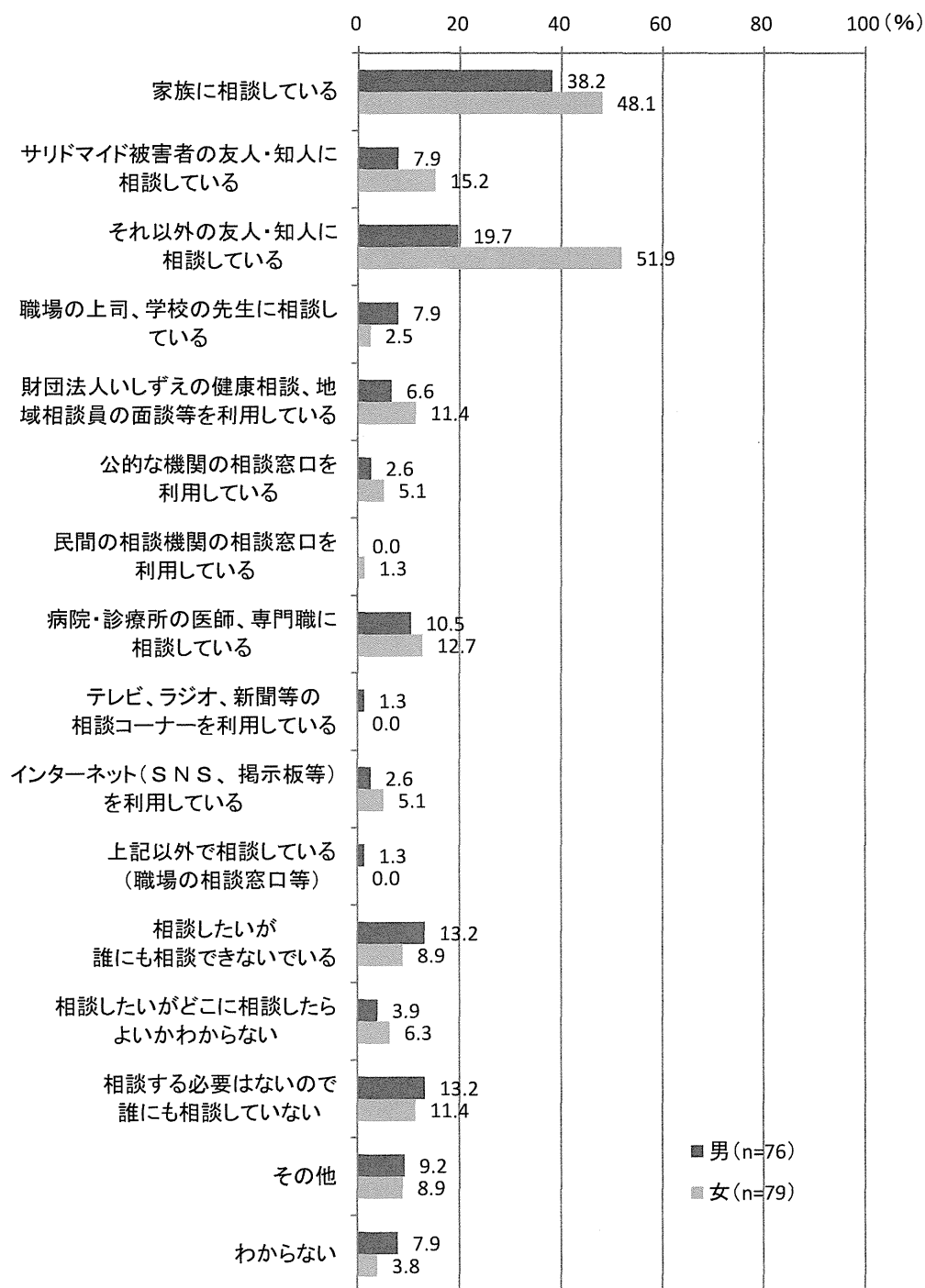


図表 265 悩みやストレスの相談状況；障害種別（複数回答）

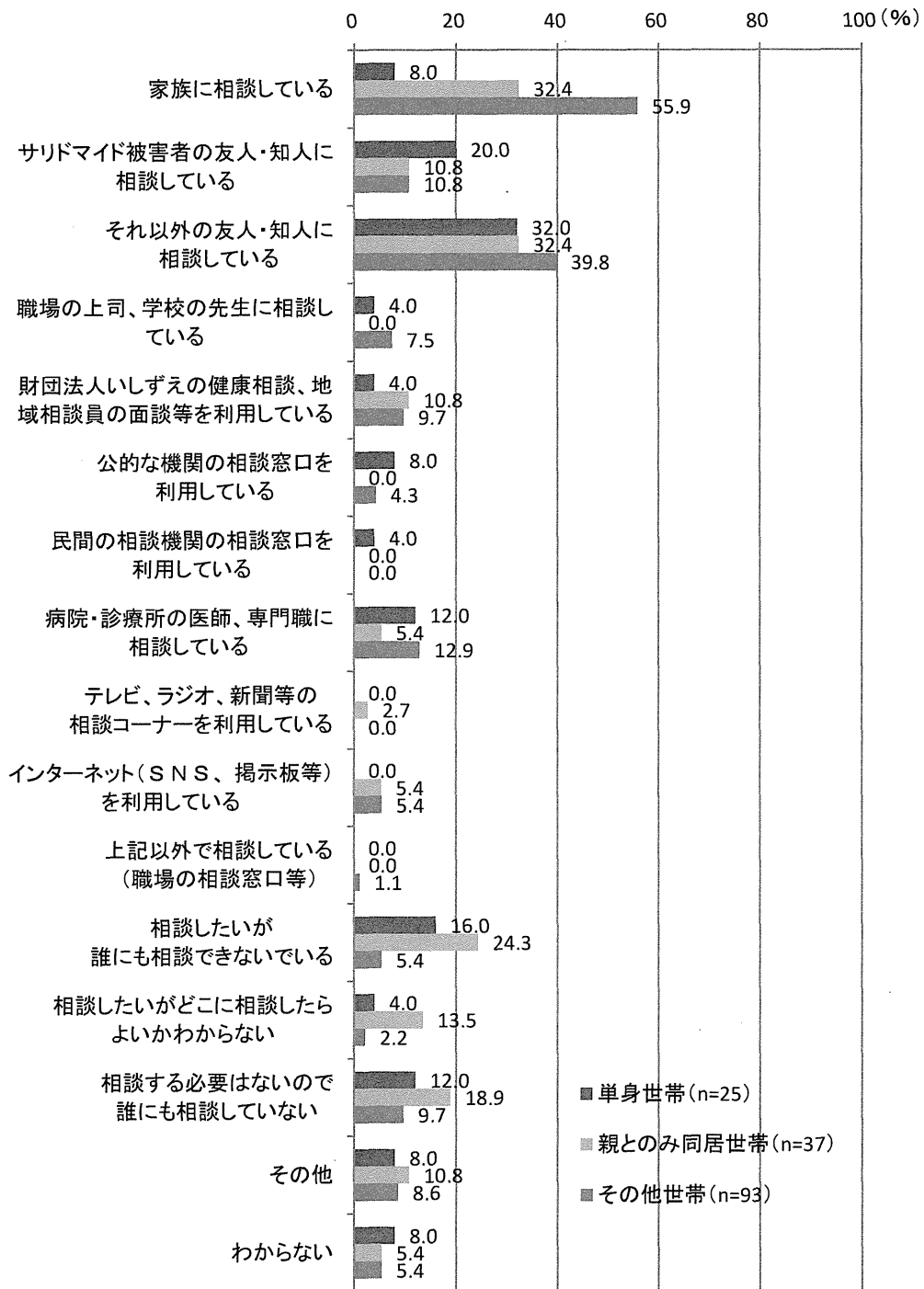


P<0.05*

図表 266 悩みやストレスの相談状況；性別（複数回答）



図表 267 悩みやストレスの相談状況；世帯類型別（複数回答）



P<0.01**

図表 268 悩みやストレスの相談状況；その他（複数回答）

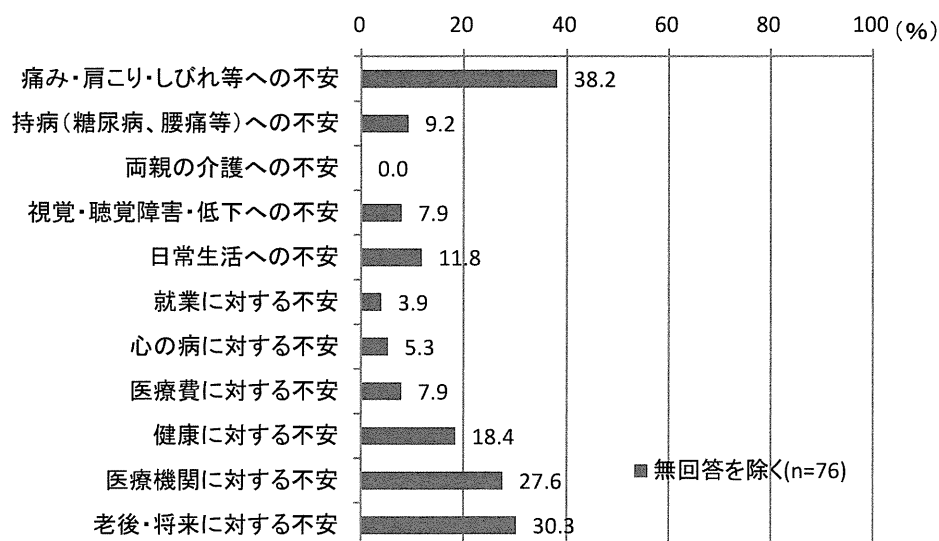
・相談しても一緒なのでしていない
・相談しても仕方がない。無用な心配をかける
・相談かどうかわからないが、支援課の方が相談にのってくださっている
・本を読む、ジョギングをする、テレビを見て大笑いする
・母の立場で本人の療護学校時代の母親同士の親友・先生方と話し合いは続いています。
・いしずえスタッフ
・カウンセラー

(2) 生活上、困っていること・不安事項等

問 2 あなたは、現在生活をしている中でどのようなことにお困りですか。また、将来に対してどのような不安をお持ちですか。それに対して、どのような制度を整備してほしいか、どのような支援が受けたいかも含めて、以下の項目に分けて自由にお書きください。(すでにここまでの設問でお書き頂いたことについては再掲いただく必要はありません)

【自分の健康】

図表 269 生活上、困っていること・不安事項等【自分の健康】；カテゴリ別集計



図表 270 生活上、困っていること・不安事項等【自分の健康】；自由記述

<ul style="list-style-type: none"> ・母が死んだらどうして良いのか分からない
<ul style="list-style-type: none"> ・肩こり・腰痛による頭痛や腕の痛みが年々増していること ・年とともにできていることができなくなりつつあること ・糖尿病などにより疲れやすくなっていること ・実年齢より10～15歳くらい年老いている感じがする
<ul style="list-style-type: none"> ・これから体が老化していく上でのサリドマイドであるがゆえの速度（老化の速度）
<ul style="list-style-type: none"> ・色々痛みが出てきてはいるが、その原因がわからない事が一番不安です ・股関節とかが痛む時も肋骨が痛む時もありますが、検査はしてみるものの原因がわからないので対処の方法も考えられない ・心臓も悪いには悪いのですが、自覚症状はあまりなく過ごしていますがこれも不安の1つではあります ・挫骨神経痛は一年間通して明日も歩けるようにと毎日思う日々です
<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害については、病院に行く暇がない ・腰痛については、治療費が高いため行く回数を制限している ・5年程前、帝京大学で健診を受けましたが、体のあちらこちらで奇形と思われる所があります。しかし医師の診断は、これくらいはありますからと言われますというところか、今から年をとってくると痛みを持ってくると思われます
<ul style="list-style-type: none"> ・常に左右の手首が痛くなり手術をして一時は良くなったが、また手を使っている為、だんだん痛くなって注射をしたり痛み止めを飲んだりしている ・また肩こりや首が毎日の様にハリ・痛みがあり、マッサージやハリなどに行っている為、医療費がかかるので出してもらいたい
<ul style="list-style-type: none"> ・今後どのような病気にサリドマイドに起因して起こるのか不安
<ul style="list-style-type: none"> ・Ⅷの問にないと回答しましたが、少しは体の事や老後は不安になる事もありますが、ストレスを抱える程にはないと言う事です。いつまで体の自由ができるのか日々考えています

<ul style="list-style-type: none"> ・1年前に受けた交通事故被害の後遺症で首から背中が痛み、このまま治らないのでは？とつらい思いをしている。更に右足股関節が開かなくなってしまい、ストッキングをはくにもものすごく時間がかかるようになってしまった。どちらも整形外科医から完治が難しいと言われてから、治療に通うこともなく、ただただ耐えている状態 ・これらの事でムチ打ちのネック装具が自分ではめられなかったり、湿布薬を貼れなかったりもある ・足の爪も切れなくなってしまったので、美容院でネイルを扱っている所で切ってもらっている
<ul style="list-style-type: none"> ・何歳まで就業できるか、体力の衰え・手の痺れ等があり不安
<ul style="list-style-type: none"> ・現在主人と長女の早朝出勤（AM4：30起床）にどこまで自身の健康を保持して行けるか、将来不安である
<ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症で何もできない時もあるので、友人に力づけてもらいたい ・自立支援法も今年で終わりらしくて、これからどうなるかが不安。また同じ様なシステムで経済を支援してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・サリドマイドとは無関係かも知れないが、心の病に苦しんでいる
<ul style="list-style-type: none"> ・私は福井県の田舎に住んでいますが、特に私の住んでいる越前市は公立病院がなく個人病院だらけです。年に何回か「いしずえ」さんで東京の病院で定期検診がありますが、サリドマイド児の為の福井県でもサリドマイド児専用（東京のやり方と同じ）定期検診ができるようになって欲しいです。今現在の若手の医師はひよっとするとサリドマイドが知らない方もいるのではないかと思います。大都市以外でも安心して検診や治療ができる病院を福井県にも設けて欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・杖を使用して歩行できないのでどうなるのか
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢を向えた健康 ・60歳定年後から年金支給まで
<ul style="list-style-type: none"> ・眼のことで色々検査を受けたが、原因も治療もなく様子をみるだけ（頭痛、めまいの原因が眼のためだということだけははっきりしている） ・いしずえにもご相談したが、今後どうしたらよいかいきづまっている状態。症状はよくなるらないので ・地方にいても直接相談できたり、検査がうけられたりできる様になると助かります
<ul style="list-style-type: none"> ・母も現在は元気であるが高齢なため、一人になった時、姉が面倒を見てもらえるのか？ ・或いは現在通っている施設に入所させてもらえるのか？ ・もし眼が見えなくなった時、入れる施設があるのか？
<ul style="list-style-type: none"> ・現在は血圧や関節の痛みなど薬による処方をしてしていますが、人工関節等整形外科手術にて早く薬処方を行わなくてもよい様にしたい。そのため、手術費用など支給してもらえ様な制度を整備してほしい
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師は自分が働かなくては生活が成り立ちません。手がしびれたりしている今、この先続けられなくなったらローンも子供の学校の費用を主人だけの収入で払っていけるのか不安です
<ul style="list-style-type: none"> ・加齢かもしれないがサリドマイドとして上肢機能が徐々に低下してきているようにも思える。手の痺れ、けいれん等 ・また、右手握力がほとんど無いことから、左手の負担も高く、今後左手機能が低下した時、仕事・生活に対して大きな支障となりそうで不安
<ul style="list-style-type: none"> ・とにかく鎖肛の障害が無ければまだ身動きも取れるが生活の全てが左右されてしまうので大変である ・手や身体が疲れやすくなり作業をしたり動作に時間がかかるようになった ・物を握りにくくなり、電車の吊革につかまりにくくなった ・筆記にも力が入りにくくなり長時間の記入が疲れるようになった
<ul style="list-style-type: none"> ・近くでサリドマイド被害者をよく知っていて、診てもらえる病院があればうれしいです。東京だとなかなか行きづらいので。関節痛など加齢なのかサリドマイドなのかわからないので不安です
<ul style="list-style-type: none"> ・握力が落ちてきたと感じていますが、生活上支障はありません
<ul style="list-style-type: none"> ・年を重ねていく上で、今までできていたことが、できなくなってきた時の心配があります

・肩や腰の痛みの悪化
・現時点で後縦靭帯骨化症の病状が進行している。オムツをしている状況。日々、立ち上りや座る歩行ができなくなっている。この先の進行が必要である
・腰痛や肩痛（年齢に応じた） ・それと眼（視力）が悪いために起こる緊張集中力の持続（事故）と疲れ
・時々手がしびれるのが不安である ・肩こり ・最近頭痛
・加齢に伴い、力仕事（手で行う）ができなくなっているように思う。同じ年齢の人と比較してもできないことが多い
・今まで、自分が病気がいし病気をした事がなく、まったくの健康体だと思っていたのに、昨年末から子宮の初期である上皮内癌にかかり手術をしたり、6月に職場で受けた健診で大腸癌検査にひっかかったりと立て続けに癌と名のつくものにかかってしまい自信をなくしています ・将来に対しての不安といえば、この先かかる医療費のことです。今の病気だけではなくサリドマイド特有の骨のゆがみ等からくる手のしびれや関節の痛みなど今のところはそれ程ひどい状態ではありませんが、加齢とともに状態が悪化してくる恐れもあるので、そうなると定期的な受診も必要になってくると思うし、医療の現場で全国どこの病院でも（総合病院であれば）サリドマイド被害者のことを理解し、ある程度の専門知識を持って対応してくれるようになればと願います
・会社に入社して28年程になりました。入社時から比べると体重が30kg増え将来の健康にやや不安が有ります（現在発病してはいませんが）
・躁鬱病の周期が短い
・上の問題の答えにならないと思いますが、中学の時精密検査でサリドマイド児であることがわかったそうです。手の骨が奇形と母から聞きました。でも見た目では分からないのです。どんなところが奇形なのか知りたいです、心臓の向きが少し違う友達もいるそうで私の心臓はどうなっているのかも知りたいです。母はなくなってしまい聞けないのです。サリドマイドでどんなところが奇形になったかを知りたいと前から思っていました。帝京大学付属病院で受けたから教えてくれるのかしら？
・今一番の不安は、自分は介護が必要になったとき何年生きるのだろうかと思うと心苦しい
・Ⅷ問1：ストレスがあるかないか？一応母の目から見れば朗らか暮しているように見えるのでない方へ〇しました
・現在は健康なのですが、体脂肪を下げるため歩いたり、食事の取り過ぎを注意している。
・加齢と共に体の限界をつくづく感じやすくなってきている。これから先体力が持てるかどうか不安になってます。
・私は両手が短い為、生活全般に足を使い身の回りの事、家事等をこなしてきましたが、年をとるごとに体の筋肉も硬くなり、足の方も重い荷物や、軽い荷物を長時間持ったりするとしびれたりしてきます。 ・それから一、二歳ぐらいの時に手が少しでも長くなるようにと鎖骨をとる手術をしている為、体の左右のバランスが悪く、肩コリがとともきつく、頭痛がしたり、気分がすぐれない日が多くあります。首の両方の内頸動脈がなく、軽い脳こうそくもおこした跡があることが2年前のサリドマイド人間ドックでわかり、日々不安です。（2次障害がおこらないか？）
・左の肩から腕にかけて痛みがあります。今はひどい時、ましな時がありますが、この先どんどん痛みがひどくならずずっと痛みがましにならなかつたらと不安になります。近くの整形外科で診てもらってもレントゲンを撮って肩のあたりも奇形であり、そこからの痛みでどうしようもないと言われました。サリドマイドに詳しい先生が少しでも増えて治療法を研究して治してもらえたらいいなと思っています。
・健康状態に不安を持っている。20歳の頃におきたてんかんの発作が48年振りにおきました。平成23年、24年と1年に2～3回ずつ起き、発作の度が強くなっているため入退院を繰り返している。 ・24時間中酸素吸入の生活で日々の生活にも不安感を抱いている。

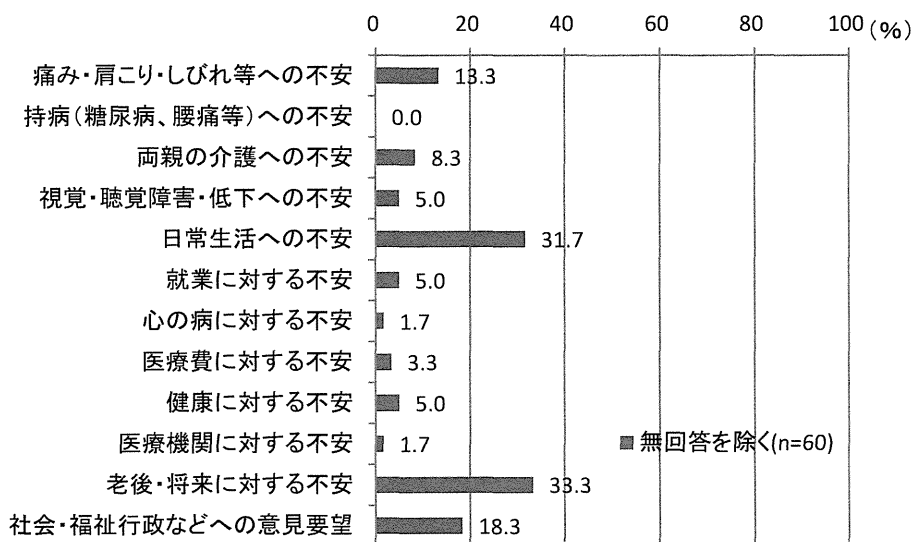
<ul style="list-style-type: none"> ・サリドマイド薬害により心臓は奇形である為（心奇形）、将来心臓は良い状態でいけるかどうか心配です。昔中学3年の時心臓カテーテルを受けたが大丈夫と言われました。
<ul style="list-style-type: none"> ・サリドマイドに特化した検診があれば受けてみたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ただの肩こりや、手足の関節痛ではマッサージも保険がきかないと思うので、専門的な技術がある所で、安い金額で、マッサージなど毎日受けられる施設があればいいと思っています。
<ul style="list-style-type: none"> ・肩こり、肩関節の痛みなどが時々ある。このまま進行すれば日常生活に支障有り。
<ul style="list-style-type: none"> ・現在腎不全で将来人工透析になる可能性があり生活が制限される不安。常に高血圧や低血圧腎不全による不快な症状、全身の関節、筋肉痛に悩まされている。
<ul style="list-style-type: none"> ・20代から現在に至るまで大きな病気もなく、健康診断も受けない為、かかりつけの病院や主治医もいません。加齢に伴う体調不良時に相談出来る場が無い事に多少不安を感じています。
<ul style="list-style-type: none"> ・首と肩と肩甲骨の痛み ・緊張型頭痛 ・右網脈絡膜萎縮、左脈絡膜欠損。左0.01（今は手が左右か上下してわからない）右目はメガネ矯正不能並びに視野狭窄1/2（昨年8月末より白杖を利用）眼振有り（先天性）→自発眼振が強くなった。 ・左耳感音難聴、内耳性めまい。耳管左が細い。左椎骨動脈。高音耳鳴り。上記の症状で「めまい」が前より悪くなり投与していますがつらいです。 ・腰部椎間ヘルニアになってから首の強い痛み（めまいと関係していると言われた）。コルセットが着けられないので開発して欲しい。膝半月板損傷。左腕が腱鞘炎痛（今は湿布を貼っている）膝は塗薬と湿布を貼っている。 ・施設にいる時に、大人になってから腎臓に気を付けなさいと言われ、今尿酸でスポーツがDrストップになっている。 ・気管支ぜんそくと左肺上部に4mm ・子宮筋腫（2cm） ・胃かいよう、ポリープ有 ・大腸カメラはいつも苦戦。腸がねじれていてDrは大変です。 ・左目の瞳の成長が途中でとまっている為、小さいその理由で白内障の進行が早い。 ・握れなくなり、字を書くのもしんどくなっている。 ・指が曲がらなくなってきた。特に冬は病む。その為包丁を握れなく、切るのが大変。 ・ビンの蓋が開けられなくなった。 ・奥歯が無い。手が使えない為くいしばりが強く歯が欠けてしまい、人口歯を付けても年に1～2回は欠け、その度に25,000円がかかるので無料にして欲しい。（確定申告で認められていない） ・魚が噛み切れなくなった。（特にほっけ、イカ等） ・歯のくいしばりが強く就寝中はマウスピースを使用。歯ぎしりが強く、歯の芯が見える。日中は口が開けづらく、最初の2口は顎が痛い。日によっては顎が痛く、噛むのもしんどい時もある。 ・手元が見えづらい。ご飯茶碗に米が付いているのに気づかなかったり、おかずののっている皿をいちいちメガネで見たり、はずしたりして食べています。
<ul style="list-style-type: none"> ・サリドマイドが原因で今後起こりうる症状がわかるようであれば（疫学的でも）情報を教えて頂きたいです。また近隣で対処して頂けるような医師や病院の情報があればありがたいと思いますし、無いのであれば今後地域ごとに拠点病院のような役割を担うところを整備して頂きたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・国がサリドマイド被害者の健診に補助をして欲しい。国際医療センターでの健診は大変ありがたいと、役に立ちました。5年に1度くらいはこのような健診を受けたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・加齢に伴う身体能力の衰えに加えてサリドマイドの二次障害と思われる症状が増えて来て、ここ数年、そのスピードが増している様に感じる。通院しても健常者と同じ基準での判断しかされないで、不安は解消されない。サリドマイドをよく知る医師が近隣に存在する確かなアドバイスを頂ければと良いと思う。サリドマイドを知る医師が希少だろうから難しいと思うが、各地域の医療機関のリストを作成して頂きたいと切に願う。
<ul style="list-style-type: none"> ・口を大きく開けられないのに、歯医者からもっと大きく開けてと言われるのがつらい。

<ul style="list-style-type: none"> ・年齢を重ねるにつれ、身体（特に最近では腰が痛む）の変化があるので少しずつ身体が動かなくなっていくのではないかと不安になる時が多くなった。
<ul style="list-style-type: none"> ・サリドマイド胎芽病者に詳しい先生、病院を教えてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・サリドマイド障害に詳しいドクター（医療機関）が身近にいて欲しい。（自分の住む市内又は近くに） ・市役所内にサリドマイド障害を理解してくれる職員がいて対応して欲しい。 ・上肢の障害に対するサービス等の対応をして欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・手首の痛みは年々重症化しており、ブロック注射を受ける回数も増えている。（手根骨がいくつか欠損している為手首の動きに無理があり、関節炎を起こしている）手首を使わずに生活出来ないのでは、これからどんな生活をする事になるのか不安です。
<ul style="list-style-type: none"> ・今より関節が悪くならない様にトレーニングしています。母と同居ですが、年齢的に考えると私が残るので、自分の事は出来る様でありたいです。今はトレーニングも実費です。一部でも補助があれば助かります。（全額免除が希望ですが）上肢が弱い分下肢への負担も大きく、強くありたいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・坐骨神経痛が今年の5月に出してしまった。これからどんな病気にかかるか心配です。
<ul style="list-style-type: none"> ・年を取るにつれ更年期障害など色々と体に問題が出てきています。原因がわからないまま急にある日左足の大腿骨が痛くなったり、足の裏側が痛くなったりで毎週整形外科に通院して注射を打ってもらっていますが痛みがおさまりません。このまま歩けなくなりはいかないかと心配です。 ・眼球が普通の回り方ではなく、異常な回り方をしていると言われていました。その為めまい、吐き気をすぐに起こしてしまい毎日の仕事が大変です。定年までちゃんと仕事出来るのか不安です。
<ul style="list-style-type: none"> ・最近握力が弱り、家事をしていても物をよく落としたり、うまく握めないことが多くなっています。左手が短く力も入らない為、日常生活のほとんどが右手での作業になるので負担がかかり、手のしびれ、だるさ、痛みが年々ひどくなっています。年齢と共に病院へ通う事も増えると思います。しかしサリドマイドを理解してもらえない病院がありません。サリドマイドすら知らない医師も沢山います。とても不安です。サリドマイドを十分に理解してもらえない病院や施設が出来るように・・・と願います。
<ul style="list-style-type: none"> ・関節の痛みが増えている。肩、肘、指など複数箇所ある。
<ul style="list-style-type: none"> ・町内の病院では正確な血圧をはかれないと言われた。離れた大きな病院に行かなければ正確な判断が出せないようです。人間ドックでも血圧をはかってもらっているが正しい数字が出ているのか？
<ul style="list-style-type: none"> ・現在困っていることはない。 ・体調不良から仕事が続けられなくなった場合の生活維持に不安があるが、長期継続年金もあり、さらに制度の整備までは望まない。
<ul style="list-style-type: none"> ・一般人と同じく色々な部分で老化が進んで行く中、どのようにケアをしていったら良いのか、あまり深く考えずに生きていけば良いのでしょうか？
<ul style="list-style-type: none"> ・50歳になって健康管理に力を入れて運動を始めた。肥満を解消し、成人病を回避したいと思っている。自分自身で頑張るしかないと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・3年前から突然に手のしびれ、痛み、関節の可動域が狭まってしまった。それに伴い、みるみる筋力が低下し、これまで普通に出来ていた事が出来なくなり大変なショックを受けている。これまで出来ただけに、これからの生活、健康が非常に不安である。
<ul style="list-style-type: none"> ・変形性股関節の為、両足を回転骨切り術を行ったが、右脚は軟骨が無くなり、骨化している。左脚を頼りに生活してきたが、現在は痛みが強く歩行が大変です。 ・左手、中指、人差し指、薬指にしびれがある。手根幹と頸椎の変形によるしびれで今後の進行が不安。 ・ここ近年、人間ドックを受けると次々と病気等・・・、去年は乳がん、今年は腎臓の変形。乳がんは前年は前年にはなく、今回見つかるということに納得がいくが、腎臓の変形は毎年同じ検査をしていて今回だけなのが不思議である。
<ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症、また眼科で将来緑内障にかかる可能性が平均的な人よりも高いと言われ、将来的に失明の不安を持っている。高脂血症から糖尿病への悪化も不安。

・以前より身体が硬くなり、肩や腰が痛いのでこれまで出来た事が段々出来なくなってきている。指の力が弱くなってきている気がする。年齢を重ねるに従って他の人より老化が早い気がする。今後増々色々な所に痛み等が起こるのではないかと、出来れば定期的な検査（通常の間ドックではなく、専門分野について）を受けられるようにして欲しい。
・更年期と重なりながらあちこち痛みもあり、真っ只中で不安があります。子供が小4でまだ親子で動くことが多く、主人は早朝から深夜まで不在なので（転職したので）、家事、育児、介護（義母）をすべて私がしないといけないので、体調が悪くても自分のことは後回しです。この先運転が難しくなったり、家事全般が難しくなった時、どの段階で行政サービスに相談して利用出来るのかよくわかりません。痛みを相談出来る、サリドマイド被害による障害を理解してくれる病院を地元を開拓して欲しいです。
・2、3年の間に7回位入退院をしています。事故も含めて。
・気を付けていきたいと考えています。
・健康であり、特に不安は感じておりません。
・手術した手がたまに調子が悪くなる為、手が痛くなるのがつらい。
・サリドマイド被害に関係のある専門知識のある病院（関西）の情報が知りたい。
・サリドマイドの症状（顔面マヒ等）を和らげる薬を研究して欲しい。
・サリドマイド用の人間ドックを受けたい。

【日常生活】

図表 271 生活上、困っていること・不安事項等【日常生活】；カテゴリ別集計



図表 272 生活上、困っていること・不安事項等【日常生活】；自由記述

・身体中が時々痛い
・傘の開閉は困難
・一人暮らしになったら日常生活ができるのか
・子供か親類がいないため、将来的には不安
・老後の生活の形
・和解で頂いた金銭給付は親が全部使ってしまったっており、その他親の生活費のため、自分のお金を出費している。したがって将来の生活設計がたたく使えるお金も限られている。本当に行きたい病院にも行けず我慢している状況である
・できたら、治療費無償があれば良いと思いますが、そこまでして国が私達のことを想っているか疑問です
・サリドマイド事件がすっかり風化してしまったので差別をされる
・私は精神障害との二重障害なので縦割り社会ではなく一本にしてほしい
・サリドマイド事件をマスコミが扱わないことに憤りを感じる、無責任。知識があれば差別は減ると思う

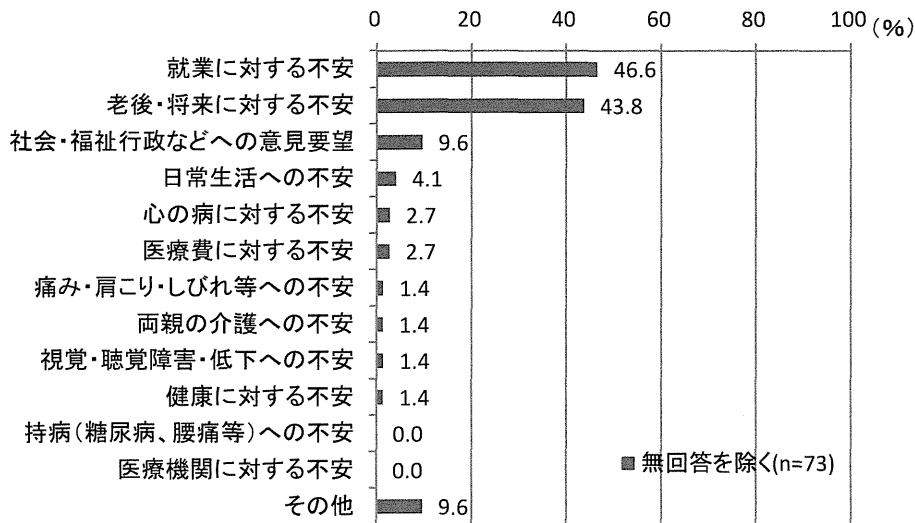
<ul style="list-style-type: none"> ・だんだんと家の掃除や重たい物などが負担になっている為、サービスが受けられたらと思う
<ul style="list-style-type: none"> ・年齢を重ねることで、一般の方以上に体（手足等）の自由がきかなくなるのではないかと考えている
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年の12月～今年の1月にかけて腰痛がひどく、横になることができなかつた時が時々ありました。病院でレントゲンを撮ったのですが異常はありませんでした。更年期障害の1つかなと考えているのですが ・冷えからくるのか分らないですが、今年の冬は気を付けて同じ症状になったら色々病院をまわってみようかと考えています。暖かくなったら自然に治りました
<ul style="list-style-type: none"> ・老化度が他人より早く、介護を要するようになった時どのような介護が受けられるのか金銭面でも不安
<ul style="list-style-type: none"> ・腰痛がある
<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者（サリドマイド児）の安心して就労できる企業作り。我々サリドマイド児も大半の方が50歳を超えています。今職がなくなると家族を養っていけず大変な事になってしまいます。どうか安心して職につける場所を提供して頂きたいです ・やはり、私達は長時間仕事を続けていると他の方に比べて、首や手・肩など痛みや疲れなどが出ると思います。その中での職探しは困難です。話は横道に反れましたがどうか助けたいです
<ul style="list-style-type: none"> ・年をとることで体が堅くなることで今までできていたことができなくなるのではないかと不安
<ul style="list-style-type: none"> ・足が動かなくなったら生活できないのに大丈夫なのか
<ul style="list-style-type: none"> ・歳はとって身体は動かなくなる一方なのに、役割は増えてやる事がいっぱい。いつか限界が来ると思うので、その時に地方でも支援が受けられる様になっていけば大変うれしいです
<ul style="list-style-type: none"> ・現在は特にない
<ul style="list-style-type: none"> ・上着の袖直しなどの費用がかかり、同じ給与をもらい働いている人より、生活費用が多く必要となる事があるため、それらの費用を障害者福祉年金の中に考慮した年金額になってくれると生活面での負担を軽減できる
<ul style="list-style-type: none"> ・仕事の関係上、単身赴任をしており、ボタン（ワイシャツ）の取り付けや荷物の持ち運び、右手機能低下に基づき、生活面では不便を感じる
<ul style="list-style-type: none"> ・現在は親と同居の為、家事はしていないが一人になった時家事代行サービスが無料で受けられると助かります ・病気になった時の通院や入院のサポートが将来受けられる制度 ・一人になった時の住居問題
<ul style="list-style-type: none"> ・関節痛がひどくなったら、日常生活ができるか不安
<ul style="list-style-type: none"> ・車を運転しますが、パーキングチケットになかなか手が届かなかつたり、引っ張っても取れない事があります（どこでもETCだったらいいのに・・・） ・着替えに時間がかかります。自分で着られる服は限られています ・最近シャンプーする時に首の後ろが届きません
<ul style="list-style-type: none"> ・現在は何とかできている日常生活でも、例えば高齢化で足腰が弱まってくれば、シャツのボタン留めや排便など、健常者に比較してできないことが急激に増加するのが容易に想像できる。そのため今後の老後について日常生活をどのように考えたらよいか不安である
<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの整理整頓・電球の交換など
<ul style="list-style-type: none"> ・上記の理由により経済的に夫に頼るしかなく、自分で働くことが難しく、不景気もあり満足な収入ではない。生活能力に欠けてきている
<ul style="list-style-type: none"> ・定年後の収入（仕事）
<ul style="list-style-type: none"> ・食事が作れない（時間的に）
<ul style="list-style-type: none"> ・将来上肢にどのような二次障害がでるのか不安

<ul style="list-style-type: none"> ・息子は東京で一人暮らしをし映画撮影の手伝いみたいなのをやっているが将来ずっと食べていけるのか不安 ・私は日常生活について今のところは困ることはないです ・同居している父がほとんど家にいて通院以外、外にでていないので不安。何を言っても聞かないから困る。毎日のように体調が悪いと言っています。父をみていたらイライラしてしまう私は大丈夫かな？ストレスたまるかなと思う
<ul style="list-style-type: none"> ・市内の交通機関があまり充実していないので、現在は車を運転していますが老後運転等ができなくなった場合の交通手段 ・一人で生活するには家（一軒家）が大きすぎる為老後どこで暮らすか
<ul style="list-style-type: none"> ・本人は通所施設（月～金） ・身体障害者サービスセンター（土・祝など月4～5回） ・身体障害者・知的障害者居宅介護サービス（月1～2回）買い物・喫茶 ・短期入所は父親病気のため月14日以内許可、大体10～12日位利用しています ・日常生活は順調に機嫌よく行われています ・母親が段々年をとり、体が本人より軽い（本人58-59kg：母46kg）ので、本人を動かせたり排泄に背肩手首を痛め、いつまで一緒に暮らしができるのか不安になりつつあります
<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活は困らないけれど、両親が長期旅行などの時、例えば地震や火事などがあつた時に困ると思うので近所の人をお願いしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯物干し、食器洗い等、娘達が出来る時はしてくれていますが、私の身体も年をとり、家事が出来なくなった場合、長時間ヘルパーに頼らなくてはならなくなったらどうしようかという不安はあります。
<ul style="list-style-type: none"> ・手の動きが年々範囲が狭くなっているように思います。握力も弱くなっていてし、物をよく落とします。年を重ねるごとにきつとどんどんひどくなりそうで不安です。出来るだけ筋肉が固まらないように動かすようにしているのですが、腕の痛みがひどい時はあまり動かせないので中々うまくいきません。
<ul style="list-style-type: none"> ・現在まで健康状態が悪く、就業機会がこれまでほとんどなく、生活費を含めてすべて親に面倒をみてもらっている。今後もそのような状態の方向に変わりはなく、両親も加齢（80才以上）になり将来が大変に不安である。 <ul style="list-style-type: none"> ・病院通院以外は外出出来ない。ハイ酸素、携帯ボンベ、人工呼吸器装置使用の生活
<ul style="list-style-type: none"> ・主人と二人暮らしですが、主人の健康が不安な為、一人ではすべて家事が出来るわけではないので先の事が不安です。
<ul style="list-style-type: none"> ・現在はスポーツ等を一切行っていない為、体の柔軟性も後退し日常生活における動作も不便を感じる事が多くなった。
<ul style="list-style-type: none"> ・上肢障害は住宅改修給付がなく「台所・風呂・トイレ」が不便。 ・ウォシュレットの一式型で上肢障害又はサリドマイドでの許可を下さい。札幌は便座のみ。故障（突然）した時に事後でも可能にして下さい。父も私も重度障害者なのに全く説明はない。故障した時はどうするのか、又9年前から聞いているが事前申請書の話や業者リストの書類もくれない今現在も。 ・前田耳鼻科事件からしわ寄せがひどい。耐えられない。 ・風呂のシャワーや蛇口の給付を要望。 ・食卓テーブルに台を置き食べています。ご飯食器、お皿を持って食べられなくなりました。
<ul style="list-style-type: none"> ・親や子供に言えない。プライドがある。生活面で出来ないことが沢山あるが出来ないと言えない。日々不自由になる。
<ul style="list-style-type: none"> ・一日の大半を過ごす職場では人間関係が良好であることも大切である。聴覚からの情報の伝達が乏しい聴覚障がい者はその人間関係を円滑にするコミュニケーションさえ阻害される事が多い。聴覚障がい者が良好な職場環境の中でモチベーションを維持し、仕事を続ける為には、就労の場面において聴覚障がい者に対し、手話を始めとする、その人にあつたコミュニケーション保障が必要だと思ひます。職場の上司、同僚に聴覚障がい者の特性について様々な情報を理解してもらい、コミュニケーション上の配慮等について知ってもらふ為の教育を、企業・自治体で実施することが大切ではないかと思ひます。
<ul style="list-style-type: none"> ・配偶者のおかげで現在困る事は無いが、将来二人とも年を取つた時にどこまで自力で出来るかが不安。

<ul style="list-style-type: none"> ・主人の父、実家の両親を、将来的に介護が自分に出来るか、腕力もないし不安です。介護する人が障害手帳をもっている、施設に優先して入れてもらえないし、とても不安です。
<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障がい者用日常生活用具（チャイムランプとかお知らせランプ等）が十分に設備しておらず、今後も充実に設備して欲しいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・右手と左手の用途が全く違うので（手の形状の関係で出来る事が訓練しても左手で出来ない。逆も同じ）、健常者が片手を失う（マヒ等）のとは意味合いが違い、片手を失う＝日常生活を送れなくなる事になる。現在、サリドマイドの二次障害と思われる症状（手のしびれ、痛み、こわばり）があり、日常生活がおくれなくなるのではないかという不安は増大している。介護保険の利用年齢の引き下げ等で行政のサービスを受けやすくなれば、現存する手の機能の衰えのスピードの軽減につながると考える。
<ul style="list-style-type: none"> ・別にない。筆談出来るから。
<ul style="list-style-type: none"> ・身近にサリドマイド障害を理解した相談員がいるといいと思う。（下肢の障害に対する事には対応されるが、上肢障害にはあまり対応されない事が多い）
<ul style="list-style-type: none"> ・今まで出来ていたことが出来にくくなってきた不安。家族や親に介護が必要になった時、自分には出来ない時に手助けや、相談にのってくれる制度。
<ul style="list-style-type: none"> ・今の時代ネットで重い物を買ったり、自宅まで持ってきてもらえるので助かります。何かしら割引制度があれば嬉しいです。便利屋さん（何でも屋さん）的な、何でも力を貸して下さるところでもあれば心強いです。
<ul style="list-style-type: none"> ・腰、膝・・・と痛い所が増えてくるので、日常の動作がづらくなってきている。高い所（換気扉）等の掃除は出来ない。電球の交換も出来ない。
<ul style="list-style-type: none"> ・今現在は 80 歳の両親と暮らしているので大丈夫ですが、両親が一人で生活出来なくなった時に私がどこまで介護出来るか最終的に私一人になった時のことを考えるととても不安です。
<ul style="list-style-type: none"> ・今は母と二人での生活なので助け合っています、痴呆が進むのが不安です。
<ul style="list-style-type: none"> ・今はあまり特にこれという不安はありません。まだ家族が 5 人揃って生活しているせいでしょうか・・・。
<ul style="list-style-type: none"> ・難聴でコミュニケーションがしづらくなってきた。愛用の補聴器は高価なので故障が心配。補聴器の予備が欲しい（故障時に備え）
<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活については問 2 (2) で回答した為、重複はさけるが、将来の生活が不安であるので家事サポート等お願いしたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・利き腕の肩が痛むことが多くなってきて、少し不便を感じる事があり、この先生活に支障が出ないか心配。（年相応の事です）
<ul style="list-style-type: none"> ・いつまで一人で生活していけるのか不安です。脚に手・・・、日に日に動きが悪くなり、日常生活全般をこなしていけるのか不安。
<ul style="list-style-type: none"> ・体がどんどん硬くなり、出来ない事が増えている。家事も時間がかかり、づらくなる。家事サービスを有料で受けているが、一般のものの為負担が大きい。補助制度が欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・消費税が 8～10%に引き上げますが会計等がひびきます。年金制度、もっと見直しをやって欲しい。（支給を上げるとか、非課税をあげるとかして欲しい）障がい者に免税するべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・胆のうを取ったので大変です。
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の障害は軽度であり、一般の方と変わらない生活をしております。
<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者の集いの会、1 年間に 1 回ほど集まって情報など話し合いたい。（宿泊も）

【自分の仕事、将来の生活設計、今後の収入等】

図表 273 生活上、困っていること・不安事項等【自分の仕事、将来の生活設計、今後の収入等】；カテゴリ別集計



図表 274 生活上、困っていること・不安事項等【自分の仕事、将来の生活設計、今後の収入等】；自由記述

・何もわからない
・体力的な面で仕事が続けられるのか不安
・不透明な部分が多いことが心配
・仕事は上司との関係等、色々不安な事ばかりです。嘱託社員なので、どこまで上司の言う事を信用していいのかわからないです
・今後の生活は、父母、主人、私の4人暮らしなので、やはり誰か一人が動けなくなったらサポートが必要となってくると思います
・仕事もいつ働けなくなるかわかりません。前述したとおり金銭的な見通しはつきません
・色々なことに思い悩んでいますし、妻からも体のことをせめられ、父母のことをせめられます
・定年まであと11年ですので、社会に奉仕することを終えたら静かにこの世からいなくなっても良いと考えています。子供も11年で社会人となりますので
・夫が亡くなったら、一人暮らしはできないので精神病院に入院するしかない
・将来の事は具体的には何も考えていませんが、親がこれから亡くなれば面倒みなければならぬかなあって思っていますが、国民年金の金額が毎年下がっているの、いしづえの年金と国民年金だけでは不安なので、体が動ける間は仕事をした方がよいのか
・障害者枠で公務員(教育委員会に所属)となり、仕事は全て普通にこなしているが、普通に勤めていればほとんどの人が40代半ばになる役職(主査)に未だなれず、昨年人事委員会を通じて人事担当課に問い合わせたが、障害や障害者枠は関係ないと回答され、今の処遇に納得できずにいる
・今年国は、障害者雇用を増やすように教育委員会に勧告を行ったが、ただ雇用の数を増やしても「雇用だけやった」的な扱いで、私のように昇格できずにいると、ただでさえある「偏見」がより強まり辛い思いをしなければならない
・管理職にしろと言っているのではなく、あたり前の仕事をしていけば皆がなれる役職へあたり前になれるよう、どうか働き掛けてほしいです。切実な思いです
・住宅ローンがありほとんど蓄えがなく、また、55歳時に収入が50~60%に減額されるが、子供がちょうど高校~大学の年齢になり行かせてやれるのか不安
・自分でもわからない
・現在無職の状況なので、この先不安でたまりません
・いしづえの長期継続年金が終わった後、障害基礎年金だけでは生活していくのが苦しくなるのではないかと不安